モビルコンテナ

BMACS - 4573SF2C ＊ L(R)

モビルカウンター

BMACS - 6073SF2C ＊

BMACS - 9089(94)SFT2C ＊

BMACS - 13589(94)SFT2C ＊

取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みになって、正しく又末永くお使いください。

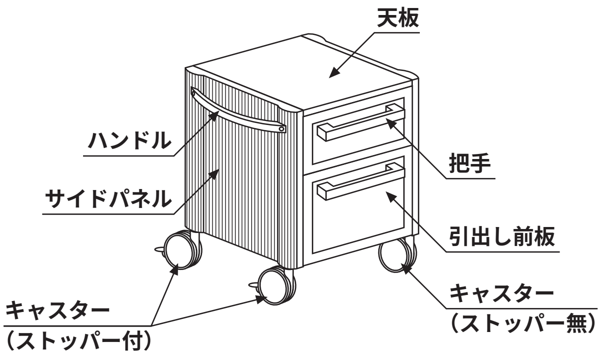
■取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ

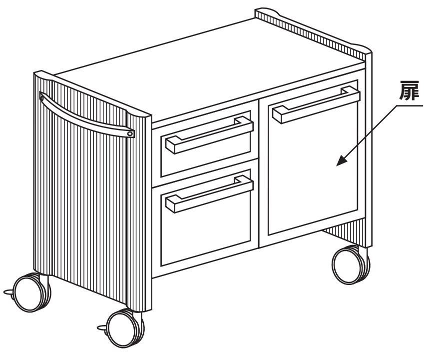
BMACS - 4573SF2C ＊ L(R)

※図はＬを示し、Ｒは図と対称とする。

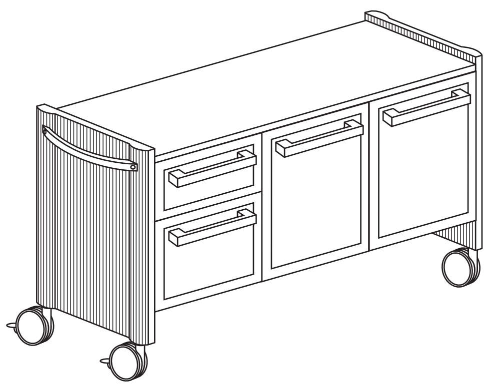
BMACS - 6073SF2C ＊



BMACS - 9089(94)SFT2C ＊



BMACS - 13589(94)SFT2C ＊



取扱説明書

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で説明しています。

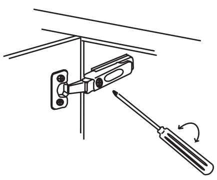
⚠ **注意**	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」**をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
❗	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

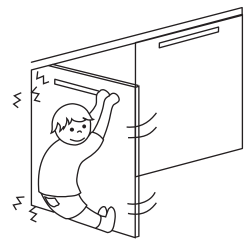
⚠ 注意

扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締めなおしてください。



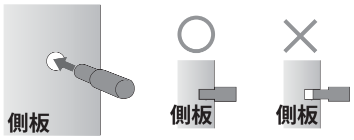
扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

扉や把手（とって）、引出しにぶら下がらないでください。



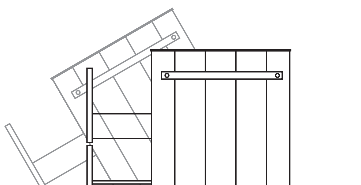
扉や把手が外れて、ケガをする恐れがあります。

棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

複数の引出しを引出した状態にしないでください。



本体が不安定になり、転倒してケガをする恐れがあります。

棚板、引出しには、指定の荷重以上載せないでください。

載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

モビルコンテナやモビルカウンターの上に乗ったりして、お子様を遊ばせないでください。

すべり落ちてケガをする恐れがあります。

ハンドルを持ってユニットを持ち上げたり、無理な力を加えないでください。

破損やケガの原因になります。

扉を大きく開けすぎないでください。

扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

ご使用に際して

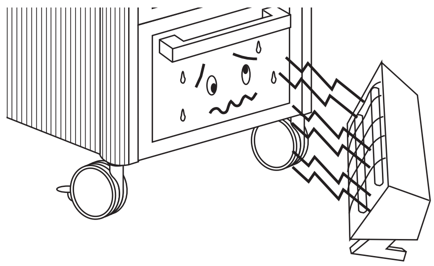
1．弱アルカリ性の漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。



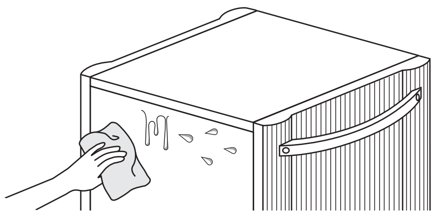
2．高熱のものは近づけないでください。

ストーブ等を近づけると、扉の変形の原因になる場合があります。



3．水が付いた場合はすぐに拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。

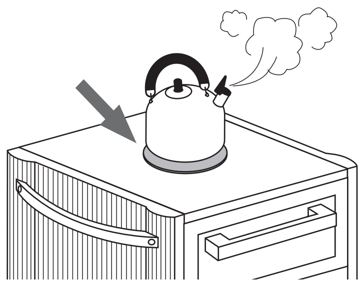
ふくれ、剥がれの原因になります。



4．天板

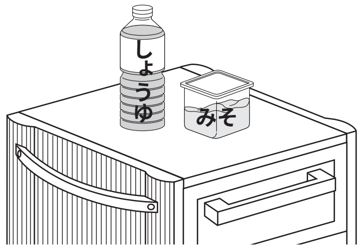
熱いヤカンや鍋を置く場合は、必ず鍋敷き等をご利用ください。

跡が残ることがあります。



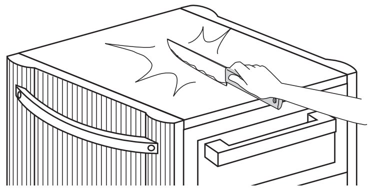
梅干し・漬け物・みそ・しょうゆ等の汚れを放置しないでください。

梅干し・漬け物等の塩分で、表面の光沢が無くなることがあります。



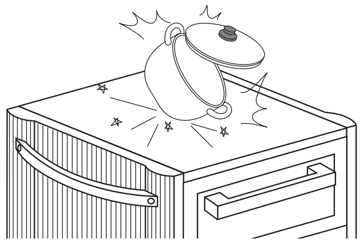
直接包丁を使わないでください。

ナイフや包丁等、鋭利なものを当てると表面が傷つきますので、ご注意ください。

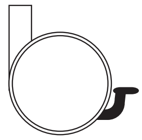


強い衝撃は、避けてください。

変形したり、傷がつく恐れがあります。

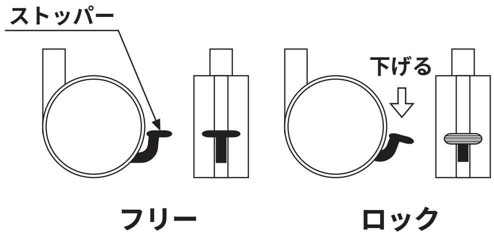


5．表面が木質系、ビニル系、薄物のメタル系の床材でご使用になる場合は、モビルコンテナやモビルカウンターを移動させる際にキャスターの車輪の跡が付くことがありますので、十分ご注意ください。



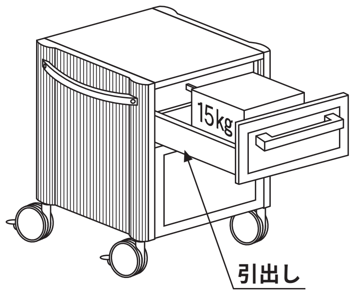
6．キャスターのストッパーのご使用について

モビルコンテナやモビルカウンターを移動させる場合は、ストッパーをフリーにしてください。
作業等をする場合は、ストッパーを必ずロックしてご使用ください。

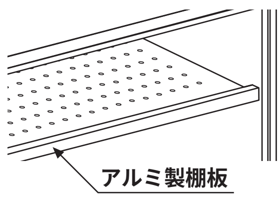


7．耐荷重

引出し１段につき　**15kg**



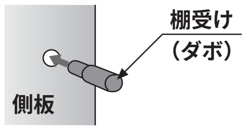
アルミ製棚板１段につき　**15kg**



（※均等に物を載せた場合の耐荷重です。）

※**5kg** … 直径**20cm**のお皿**15**枚程度を目安にしてください。

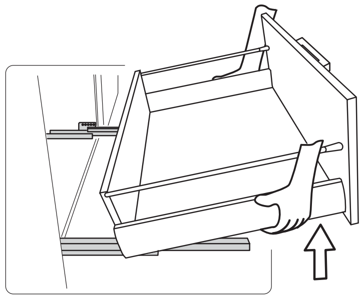
８．棚板の位置変え



棚板は、お好みの位置に変えられます。
その際は、棚受け（ダボ）の位置も変えてください。

９．引出しの取り外し、取付け

取り外し方



・引出しを全部引出して、持ち上げて取り外してください。

※取り外す際には、把手を持たないでください。
破損する恐れがあります。

取付け方

1　外側レールを全部引出してください。（図１）
2　レールの上に衝撃を与えないようにゆっくりと引出し本体を乗せてください。（図２）
3　引出しを両手で、奥へ押し込んで外側レールに固定します。（図３）
4　引出しを手前にいっぱい引出し、外側レールが引出し本体に取付いているか確認してください。
もし、不十分な場合は、外側レールをパチン！という音がするまで指で押し込んでください。
（図４）

図１

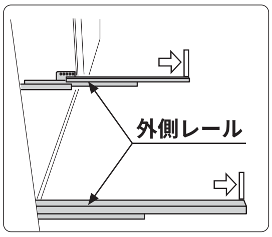


図２

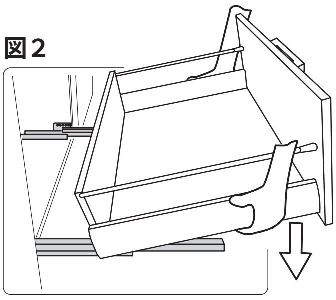


図３

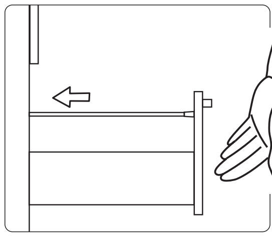
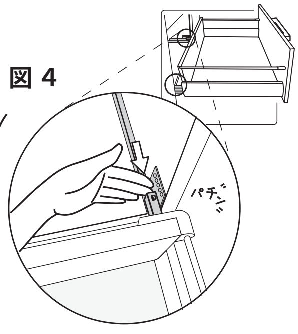


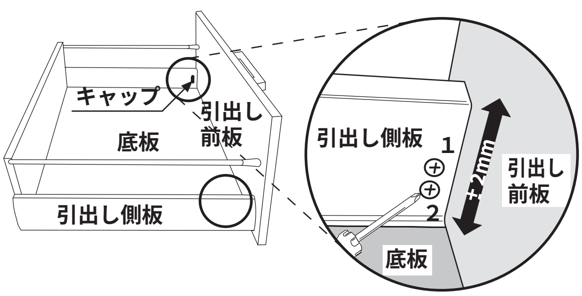
図４



１０．引出し前板の調整方法

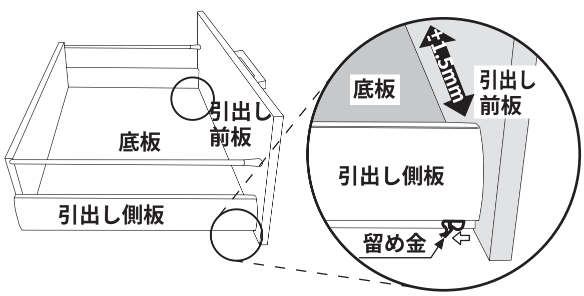
●上下方向の調整

・引出し側板左右内側についた楕円形のキャップ（樹脂製）をマイナスドライバー等で外してください。
・下図のように１のネジを軽くゆるめ、２のネジによって引出し前板の上下方向を調整します。



●左右方向の調整

・引出し側板底面の留め金（両サイド２ヶ所）を軽く押して解除しながら引出し前板の左右方向を調整します。

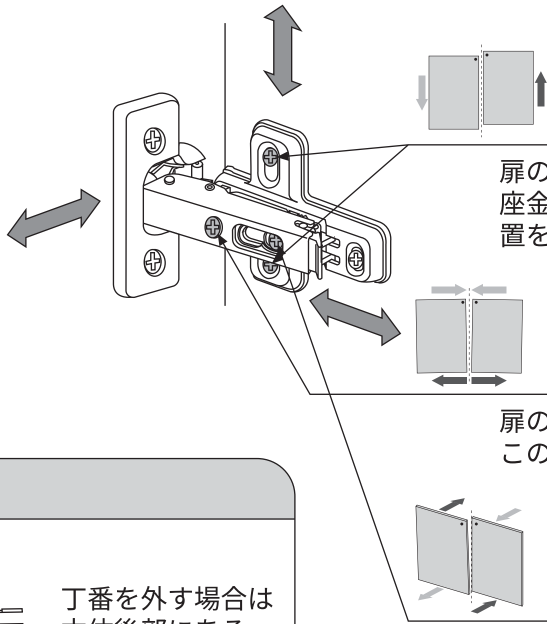


注意）留め金を押さえて引出し前板を持ち上げると、引出し前板が外れますのでご注意ください。

１１．扉（丁番）の調整方法

調整は、トルク 9kgf 以下で + ドライバーを使用して行ってください。
調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

① 上下方向の調整
② 左右方向の調整
③ 前後方向の調整
の順で行ってください。



① 上下方向の調整

扉の上下が閉まらない場合は、座金のネジをゆるめ、上下の位置を定め固定します。

② 左右方向の調整

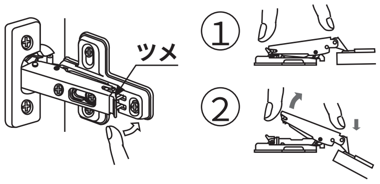
扉の目地が揃っていない場合は、このネジで調整します。

③ 前後方向の調整

扉がしっくり閉まらない場合は、このネジで調整します。

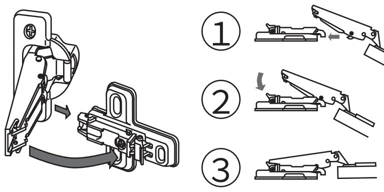
丁番の着脱方法

外し方

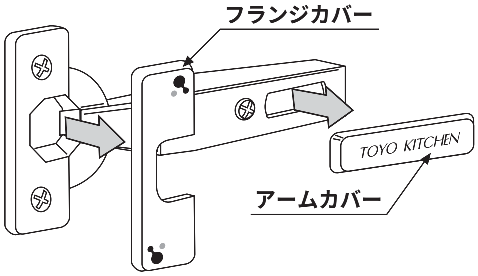


丁番を外す場合は本体後部にある「ツメ」を押してください。

取付け方



左図に従って丁番本体を座金に取付けます。



お手入れ方法

天板（人工大理石）

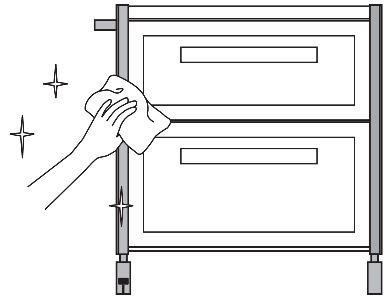
① スポンジに、中性洗剤をつけて汚れを落とします。
② 水を含ませた布で洗剤分を洗い流してください。
③ 水滴をきれいに拭き取ってください。表面の光沢が保てます。

浅い傷の場合は、400～600番のペーパーでサンディングした後、荒目のコンパウンドを使用して、バフ掛けをしてください。
深い傷の場合は、240番のペーパーでサンディングした後、600番のペーパーでサンディング、最後に荒目のコンパウンドを使用し、バフ掛けをしてください。

本体・扉・引出し前板・把手

●通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

※汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤分を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。



アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容
・ご氏名　・ご住所　・電話番号　・お買い上げ日　・異常の内容　・品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において１年間です。

据付工事説明書

キャスターの取付け

・本体に傷をつけないようにダンボール等を下に敷き、背板側を下にして倒してください。（図１）
・サイドパネルの下面についているキャスター取付金具にキャスターをしっかりと差し込んでください。（図２）
キャスターのストッパー付、ストッパー無の取付箇所は、製品寸法図を参照してください。
・キャスターを取付け後、本体を持ち上げながら起こしてください。
※キャスターを軸にして起こさないでください。
破損やケガをする恐れがあります。

図１

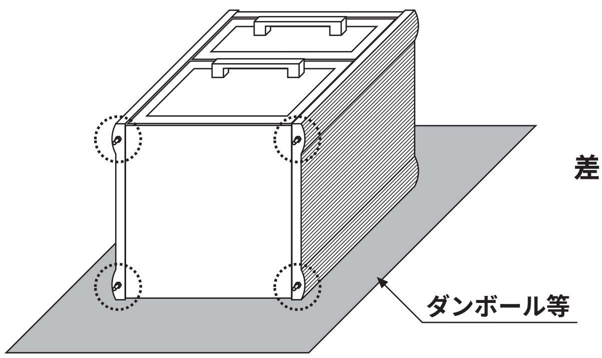
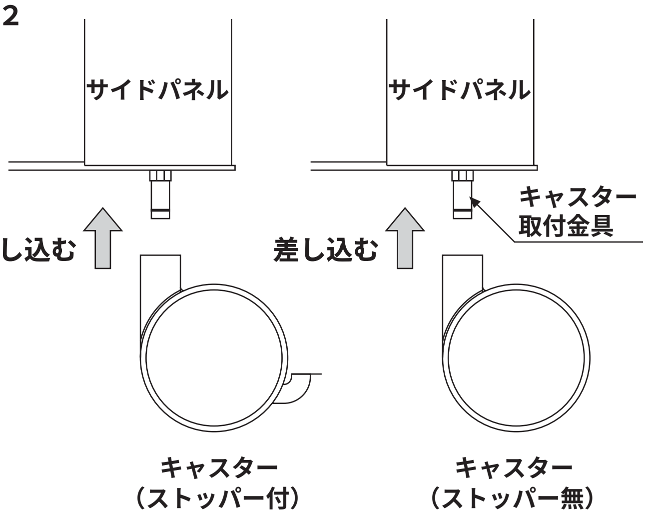


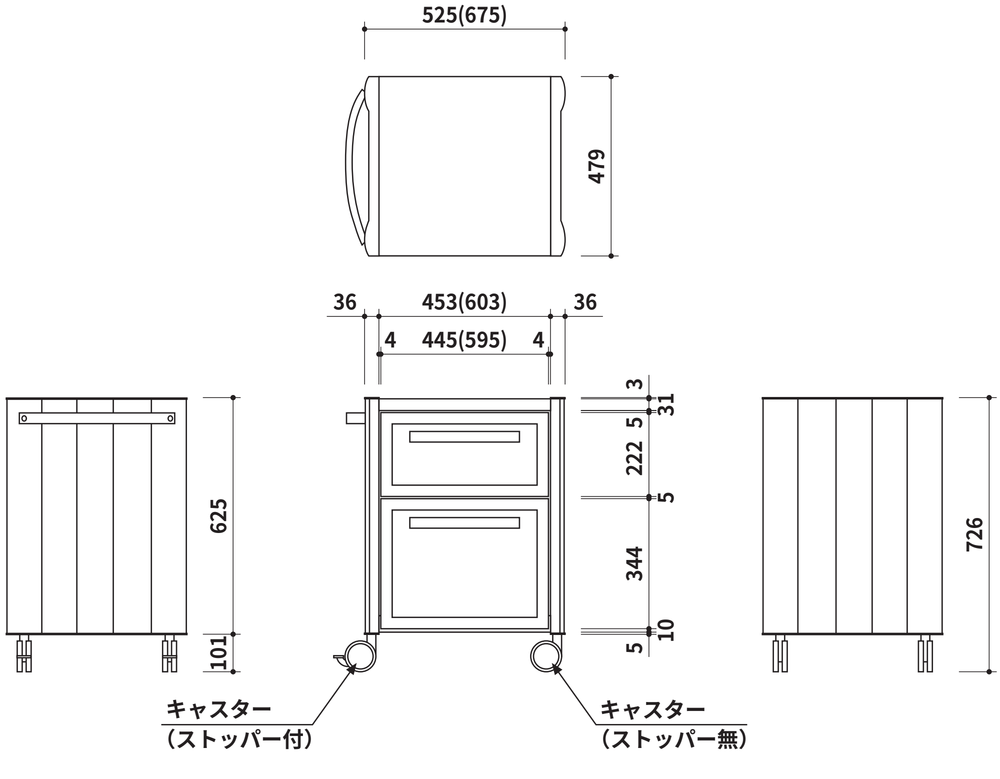
図２



製品寸法図

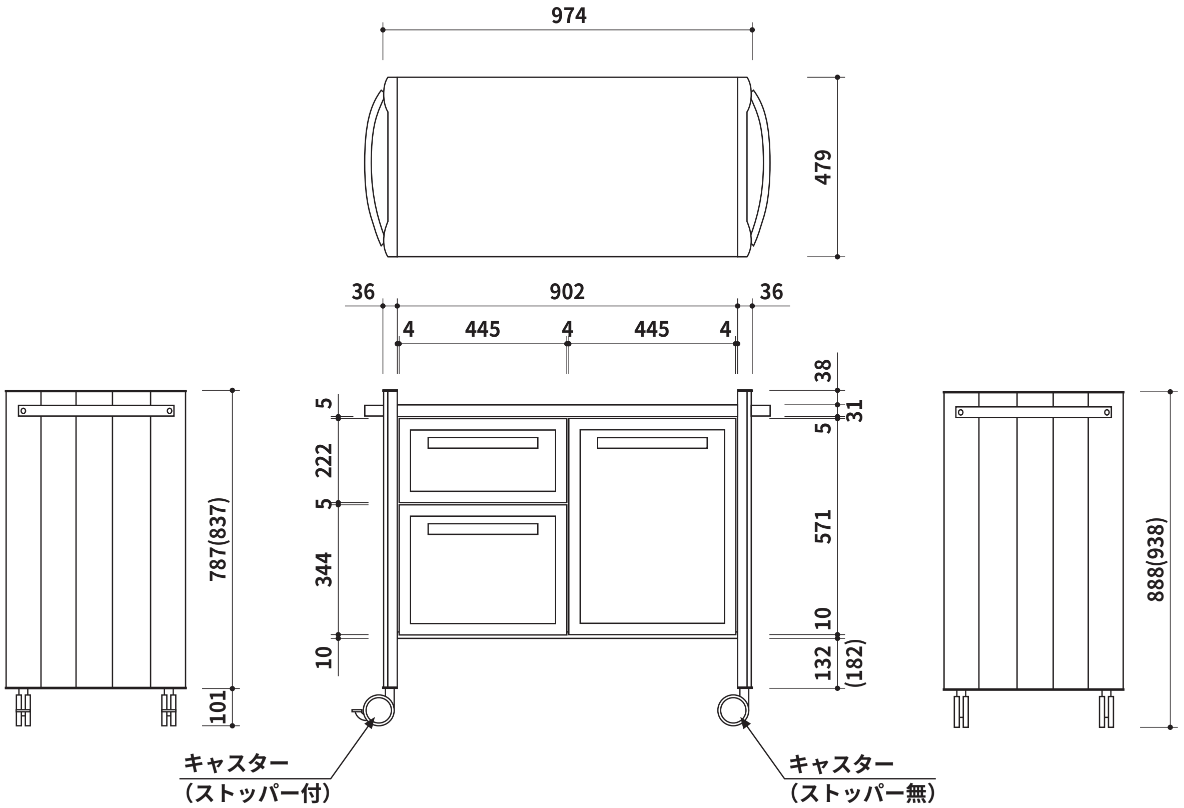
BMACS - 4573SF2C ＊ L(R)
BMACS - 6073SF2C ＊

※ BMACS - 4573SF2C ＊ L(R) の場合、図は L を示し、R は図と対称とする。
※（　）内寸法は、BMACS - 6073SF2C ＊の場合を示す。



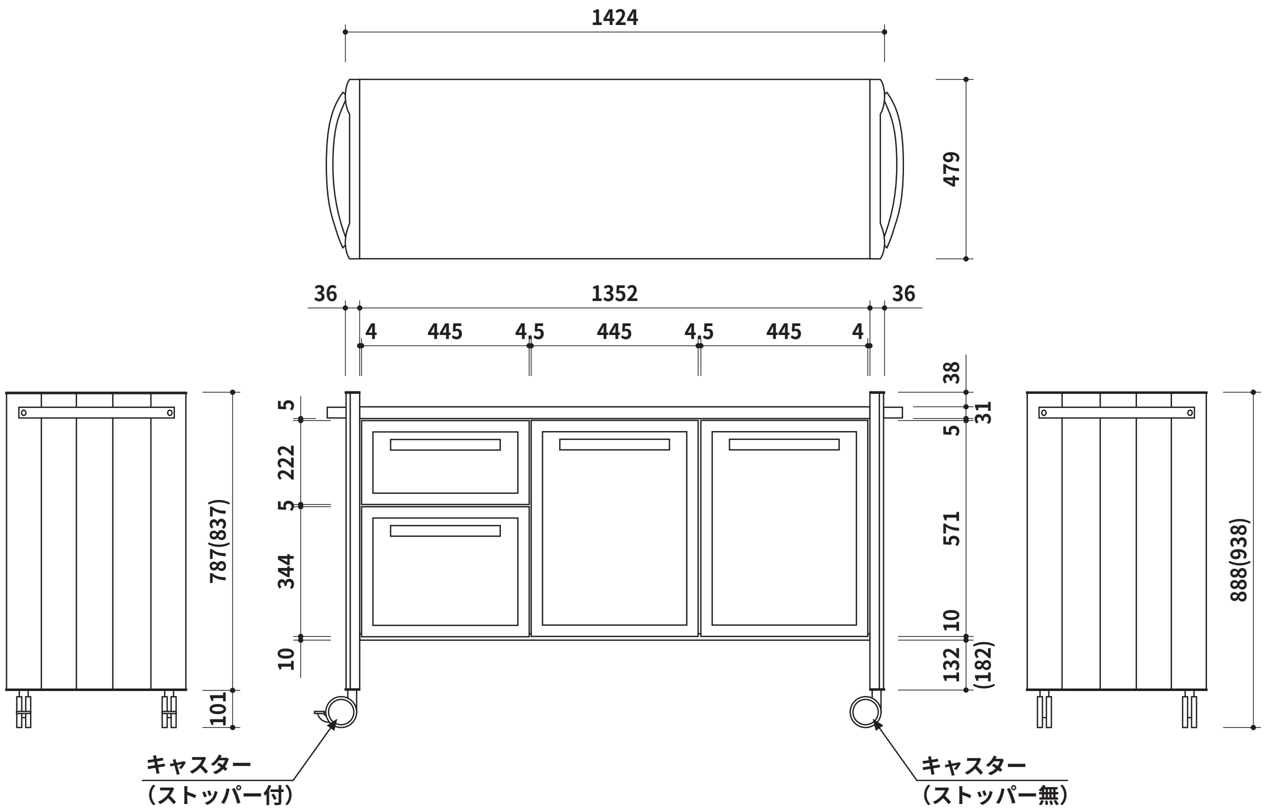
BMACS - 9089SFT2C ＊
BMACS - 9094SFT2C ＊

※（　）内寸法は、BMACS - 9094SFT2C ＊の場合を示す。



BMACS - 13589SFT2C ＊
BMACS - 13594SFT2C ＊

※（　）内寸法は、BMACS - 13594SFT2C ＊の場合を示す。



据付け後の点検・清掃

① 説明書の内容通り据付けされているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。

② 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

MEMO

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、http://www.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

TOYO KITCHEN®
http://www.toyokitchen.co.jp
トーヨーキッチン&リビング株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山 6 - 4 -10

ユーザーサポートセンター 東京・南青山
お問い合わせFAX 03-3406-0750 info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040 金 沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TR102
04.1